

# 平成 27 年 10 月 11 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

聖餐式

司 会 : 深谷浩昭兄  
奏 楽 : 片岡立子姉  
おいのり : 加藤由美子姉  
さんび : 新聖歌 266 「罪 咎を赦され」 1・2・3 節  
十 戒  
聖書箇所 : ルカによる福音書 7 章 1 節～10 節 (P.95)  
(朗読: 平松友子姉)  
音 楽 : 菅原 岳牧師  
メッセージ : 「 おことばを下さい 」 菅原 岳牧師  
賛美と献金 : 聖歌 396 「十字架の影に」  
聖 餐 式  
頌 栄 : 新聖歌 63 父御子御霊の  
祝 禱 :  
報 告 :

## 【瀬戸ニュース】

- ◇ 本日10月11日(日)は、いつもご厚意で貸して下さっているみずの坂クリニックさんの駐車場が休日診療のため使用できません。よろしく願います。
- ◇ 10月18日(日)は持ち寄り音楽祭です。川口紗奈江さんが特別ゲストです。祈り備えてまいりましょう！！
- ◇ 10月31日(土)はジョイキッズ秋祭り。子ども達が導かれますようにお祈り下さい。
- ◇ 「祈りの課題」用紙をご記入の上受け付け脇のポストにご提出下さい。牧師がお祈りいたします。
- ◇ 祈祷会 木曜 10 時半、土曜掃除 10 時半 祈祷会 11 時 15 分
- ◇ 祝大 Aコース エペソ 6 章～コロサイ 2 章 Bコース イザヤ 29 章～44 章

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成27年10月18日] [持ち寄り音楽祭PART7]  
[司会、いのり、聖書朗読: 菅原 岳牧師]  
[ピアノ/リード: 米田 香姉] [アシスト: 深谷明美姉、大神美乃姉]  
[献金: 大神久美姉、持田樹理姉、岡田久枝姉]  
[受付: 赤塚孝子姉、岡前富美代姉、加藤和代姉]  
◇PA: 平松章治兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄  
◇ホームページ編集: 大神真伸兄 ◇ジョイキッズ&分級 (9:30)



山田硝子店相談役の山田晶一さんはお父様の急死に伴い大学4年の時に家業を継がれましたが、それまで実質的に経営していた義兄達の放漫経営のせいで会社は火の車。その上、義兄の1人は優良なお得意先を奪って独立するという裏切り行為に出ました。ある日、衝動的に睡眠薬を飲んで死のうとしましたが、気が付くと病院のベッドの上。山田さんはこう言います。「神様は私を死なせてくれませんでした。『まだお前にはやることあるだろう。』そんな声がどこからともなく聞こえてきたような気がします。一度は亡くした命。ならばこれからは私利私欲や自己愛を捨て、他人への愛のために生きよう」。社員の事を思い会社を再建するため、ガラスを納めてくれていた大手メーカーの課長さんの家に行き、事情を説明すると「なぜもっと早く来なかったのか」と怒られましたが、その課長さんは社長に直談判までして支払いを待つと共に、高利貸しの借金も整理してくれました。

「私は、プライドや恥ずかしさを捨てていなかった。だから、自死寸前に追い込まれたのです。もし今、行き詰まっている方がいるのなら、すべてを捨てて他人にすがりましょう。死んで花実が咲くものか。私は社員たちに利益の25%をボーナスとは別に払うと約束しました。もう一つの約束は『利益の5%は、自分達より生きる権利を奪われている人たちに寄付する』ということ。社員たちは頑張りました。自分の懐が温くなるだけではなく、寄付先の障害者福祉団体が喜んでくれるのですから。無償の愛は仕事のモチベーションになります。5年で累積赤字を一掃、それからずーっと黒字です。後に、裏切った兄の会社は行き詰まったのですが、会社ごと引き取りました。知人からは「あんた、あほちゃうか」って言われましたが、ゆるすことも愛。勿論、いつも悪魔からささやかれています、「うらめ」「憎め」とね。耳を貸しません。だって、一度命を捨てたのですから。」 私達もイエス様と共に死んで生き返ったと聖書は言います。

先週、先々週導かれたメッセージは「赦しの大切さ」。先週の大和で語られた大川先生と倉知先生の説教も聞いてみて下さい。私は御霊の導きに鳥肌がたちました。「耳のある者は聞きなさい」と主が私達に語っておられるような気がします。

瀬戸カルバリーチャペル担任牧師 菅原 岳

「それです。だから、自分で御迎えにあがる。そして、わたくしをなつかせなさい。そして、わたくしをなつかせなさい。そして、わたくしをなつかせなさい。」

(ルカによる福音書 七章七節)